

刊夕 日八廿月一

# 常警日新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
 発行所 常警日新聞社 電話 六三〇  
 印刷所 常警日新聞社 印刷 株式会社



## の庭家御 食洋な易簡

平會館

今成鏡一郎

『ポイル』湯でうで。たもの  
 總てポイルと云ふ。

『コールドミート』(冷肉)  
 ローストに調理した肉及び  
 ポイルした肉を冷たくした  
 料理で、主に朝食の献立の  
 最後に供されます。次に現  
 今市場に販賣せられて居る  
 肉の加工品と、其の簡単な  
 調理法を申上ります。

『コールドビーフ』(鹽藏  
 牛肉)新しい牛肉を一塊三  
 四百匁に切り、冷水に一晚  
 漬け血抜きをなし、馬鈴薯  
 が浮き上る位の濃い鹽水、

### ノート

子供が銅  
 貨や小さ  
 な玩具を  
 呑んで食道につかえた時  
 は俯伏にさせ、胸の處に  
 小さな枕を當て、背中を  
 強く叩けば大抵出ます。

一升に付き硝石三匁程を溶  
 し入れ、前の肉を漬込み、  
 肉全體が被をやうにして肉  
 が浮き上らぬやうにかろく  
 押しをして一週間位経て取  
 り出し、ざつとポイルして  
 料理に用ひます。味は非常

に淡白であつて、料理法は  
 サンドウヰツチに、玉子料  
 理に、或はサラダ料理等、  
 極めて多く利用されますが  
 嗜好及び保存の点から夏期  
 に於いて多く賞味されます  
 『コールドポーク』豚肉を  
 右と同様に製したもので、  
 右二品を確詰にしたもの  
 がありますが、これは非常

【朝】味噌汁・焼ふ 小付  
 馬鈴薯  
 【晝】炊込御飯・人参 里  
 芋 昆布  
 【晚】ライスカレー・馬鈴  
 薯 コロッケ

な高熱をもつて處理されて  
 居るため、肉の結締織が悉  
 く分解されて居て非常に軟  
 く、風味品質全く異つて居  
 ります。

「ハム」これは豚肉の加工  
 品では代表的なものである  
 事は申上る迄もなく御存知  
 の事と思ひますが、鹽藏し  
 た豚を燻製したもので、特  
 殊な香味を有して居り、我  
 國では鎌倉ハムなどが有名  
 であります。種類も色々有  
 りますが、一般にはロール  
 ハムと稱し、豚の背肉を一  
 塊三百匁位切のハムに製し  
 て、そのまゝ食用に供せら  
 れるばかりをポイルして販賣  
 されて居るものが便利で

「ハムサラダ」は右のハム  
 を薄く切りヤサイサラダと  
 共に美しく皿に盛付けた料  
 理。『ソーセイジ』豚肉を  
 挽き潰し味を付け腸に詰め  
 ハムと同様に燻製したもの  
 で多くの種類があります  
 主に其のまゝ切つて食用に  
 供せられます。

『ベーコン』これは豚肉の  
 胸肉(俗に三枚肉と稱す)を  
 ハムと同様に燻製したもの  
 で非常に脂肪が多いため、  
 單獨に料理される事は極め  
 て少なく、多くは他の料理  
 の味付等に用ひられます。

一册の代金で  
 御希望通りな  
 五册の雑誌が  
 自由に讀める

川崎 回文庫  
 電六三〇番  
 (申込次第規則書進呈)

看護婦急派  
 の求めに應  
 じます  
 平町南町  
 平看護婦會  
 電話三〇七番

## 星一氏歐米歸朝歡迎茶話會

一、郷土の大先輩星一先生昨秋十月二十五日横濱出帆紐育に於て大成功裡に國産キ  
 ユーネの生産及び輸出に關する商談を完了の後、伊太利、佛蘭西、英吉利、獨逸  
 蘇聯邦、滿洲の各國を歴訪して出發以來六十六日目の舊各二十日無事歸朝致し  
 ました。

二、今回この國家的事業完成に就いてしたしく祖先に報告すべく展墓の爲め二月六  
 日出生地錦村に參ることになりました。就いては此際新しき重要國産品の生産  
 と其の海外雄飛に對する先生の勞を稿ひ且つ輝かしき成功を祝福致し度又先生  
 の歐米視察談を聴くべく左記の如く歡迎茶話會を開催致します。

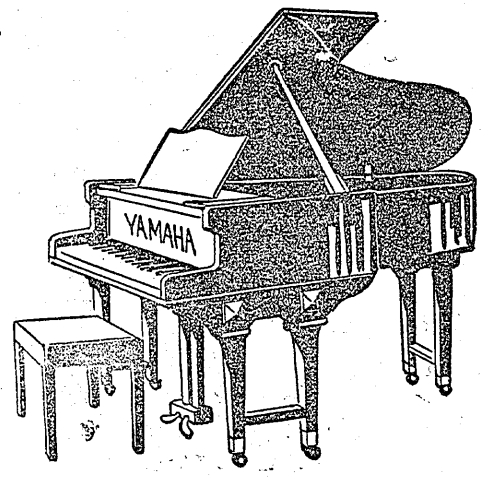
當日は正午後五時半開會し七時終了の豫定で御座いますれば何卒御繰合せ御臨  
 席賜はり度此段御案内申上げます。

- 一、日 時 二月六日(舊正月三日)午後五時半
- 一、場 所 平町四丁目角 マルトモホール
- 一、會 費 金 五 十 錢

申込所 株式会社星藥舖  
 平町三丁目三〇 電話四二九番

追而廣告を以て通知にかいます。會場準備の都合も有りますれば御返事相煩し度願上ります

## 葉山 ピアノ



め爲の化衆大  
 拂 割 分  
 有 法 便  
 ピアノ 五〇〇圓以上  
 オルガン 廿七圓以上

地方特約店  
 忠角 佐々木商店  
 平町字紺屋町角(公園前)  
 電話二二三番

### 電話395番

貨切の御用命は！  
 是非セリザワ  
 タクシーへ！  
 御願ひ致します

### 有給外務員數名募集

一、廿五才以上 經驗の有無を不問男女數名  
 一、固定給の外旅費支給す  
 御希望の方は履歷書持參來談を乞ふ  
 (明治十四年創立)  
 (保險の開祖)

明治生命保險株式會社  
 所長 平野 事務所  
 小野 康 町

月曜是非

入營見送り問題

入營軍人の送旗廢止に關しては一度本欄の論評にとり上げて置いたが、平町では此の因習が仲々廢止するに至らぬ折柄、お隣りの好間村では村議にして組頭の子息が入營するに當り送旗のみならず、出發振舞ひや、樂隊の鳴物入りで、餘りに盛ん過ぎる見送りであつたといふので、申合せを無視した廉に依り、到々村會の問題に波及し、その親たる者に村議も組頭も罷めると隣詰めの強硬談判が開始され騒ぎを起して居る

□聞けば入營者は一人息子子であるといふ、親たる者の立場から考へても、時局重大の折柄、國家の柱石として立つ、かけがへのない愛子の行を壯んならしめ度い心情には一片同感に價するものがある、此の恩愛の念が駆つて申合せを無視する行爲に出したのである

□苟しくも相當の公職に在る者が、申合せを足蹴にして顧みぬ行爲は、輕擧である、妄動であると責めれば責めぬものでもないが是れは理屈だ、夫れは他人の云ふ言葉だ、此際親の氣持にもなつて考へて見る必要はないか

□一体、送旗を幾本も押し立てたり、出發振舞ひをしたりするのが分相應である場合、是れを一概に弊風だと却けて終つてよいのか

かどうか。たゞ夫れが他の貧家の入營子弟を刺戟し、入營者の一家に財的迷惑を及ぼすといふ事であれば、生活改善の上から幾分でも簡略化するは結構である、此處に申合せが生じたものであらう

□而しながら、此の慣習たるや昨日や今日始つた事ではない、因習久しきに亘るのである、一朝一夕に此の慣習が御破算といふ譯には仲々行かない、社會の總べての事象が、此の人間性の執着の根強さを物語つて居るのを見て判る

□送旗、振舞ひ、樂隊等

佐藤代議士の選挙革清案 愈よ議會に提出

買収刑に組合員が連座

團基にかけては衆議院切つての猛將軍佐藤庄太郎代議士が多年の持論たる「選挙革清組合法案」は愈よ今議會に提出される事になり廿六日堀切、岡田兩院内總務の

賛成承認を得て政友會の政務調査會に提出された、同代議士の意見に依れば今日の選挙界腐敗墜落の原因は投票買収の結果である、この禍根を断つには各町部落毎に都市は町會毎に五十人乃至百人の選挙革

々、申合せを破つた者に罪ありとすれば、破らした者にも罪がある、送旗を立て樂隊を鳴らす事を何故村内の者は看過して置いたか、當日振舞ひの盆を手にした者は一人も村内に居なかつたか、是等を考へれば罰則も多少手心を必要とする、況んや公職を罷めよ等と迫る事は餘りに見當違ひであり脱線の氣味

□國家の干城を生んだ一家に對する敬意を表する意味に於いて、同問題は一片の注意を促す程度に依つて打切りとすべきが至當であるまいか

正組合を作り、区域内有権者を強制加入せしめ連座の規定を設け隣保相戒めて投票買収を根絶せんとするものであつてその結果若し組合員に買収刑に處されたものある時はその組合の全員は五ヶ年間

選挙権を失ふといふにある選挙界革清と呼ばれて居る今日に於いて佐藤代議士の立案は必らずや院内多數の共鳴を博すべく期待される

平町土木事業 平町は来る卅日(後一時より町

會議室に土木委員會を開き十年度事業並に町道認定に就いて協議すると

市制調査の顧問を推選

待遇者八氏と

三小學校長を

土木課長

視察に來郡

既報去る廿六日午後一時より町會議事堂に開かれた市制執行常任委員會は隣接町村合併問題を討議したが各委員の意見が纏らず具體案の決定を見るに至らなかつたが同調査委員會顧問の推選は篠山廉、津田達造、赤津千里の市内三小學校長の外左記名譽職待遇者八氏に決定した

- 新田目善次郎 大谷久藏 諸橋國松 眞木隆四郎 馬目爲太郎 鈴木堅助 伊坂貞正 酒井國二郎

水道委員協議 平町水道委員會は来る卅日午前九時より町會議事堂に於いて開き十年度事業に附いて協議する

墜落を機會とし

六十枚橋の改善

けふ關係村長が陳情

既報自動車墜落の椿事を起した草野村六十枚橋は其の後平土木監督所から係員八夫等を急派し晝夜兼行で應急修理に當つた結果昨廿七日午後五時復舊作業を完成したが此の騒ぎが動機となり同橋を挟んだ草野、夏井兩村當局は是の際本格的の工事を起して橋梁の面目を一新させて欲しいと本日草野村長草野長壽、夏井村長

職員籠球

頗る好成績

郡下各小學校職員は籠球選手から選抜された本郡代表選手十名の一行は昨廿

七日午前十一時より郡山第三小學校に於いて福島、若松、郡山の代表を向に巡してリーグ戦に出場し縣下職員の高豪と争覇戦を演じた結果、福島には廿七對十二で惜敗したが若松は廿二對十三、更に郡山は廿九對十

雪解け迄待てぬ

田人村の凶作工事出願

田人村は第一回凶作工事として千五百餘圓の道路改修工事が既に竣工したが更に第二回の凶作工事を起して貰はないと是れから四月の

災害助成金の

交附町村決定

郡内に五ヶ村

本郡下の凶作災害地として農林省より災害助成金の配當を受ける農村は入遠野、田人、永戸、澤渡、川前の五ヶ村に決定した

江名信組總會

既報江名信用組合は昨廿日午前十時より總會を開き左記事項を協議した

- 一、理事補欠及び信用評定委員選任 一、永崎事務所新築の件 一、借入貸付日取高限度決定の件

平町人事

△播磨小路三二當時 縣

Advertisement for 'コンパル' (Compal) restaurant, featuring '洋食' (Western food), '喫茶' (Tea), and '宴会' (Banquet). Includes address '平町新道通り' and phone number '666-ELT'.

# 婚禮仕度を

## 楽屋口からのぞく

こゝ、数年見られぬ豪勢さ

## 金廻りは上々吉

中町地方は舊暮の婚禮月に入り吉日には自動車業者が多忙、呉服屋さん、簞笥屋さんで牛の嫁入り道具から景氣を覗いて見ると昨年比べては衣類も家具も一割、拘らず割増の賣上げ然も一等品が賣れて居る、また寫眞屋さんの話を聞くと

しかも大判の物が出ます店にもよりますが私の處はお百姓さんの結婚式が先づ上顧客で値は高くても上手に撮ればと注文が断然多いデスとのこと、炭礦景氣と米價高の反映か、金廻りのよことは、数年に見られぬ上々吉とある

## 愛林ポスター

### 児童作品募集

既報石城材野保護組合は九月九日午前十一時より平署に於いて總會を開き優良組合員の表彰を行ふことになつた、尙愛林思想普及を畫る爲め郡下小學生より愛林思想のポスター圖案を懸賞募集すると

## 秩父宮殿下のスキー御競技



## 明日のラジオ

今夜も明日も北西の風晴曇半す

### 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 童謡「ピアノのお馬」東京児童研究会編大東清子
- 後六、二五 基礎英語講座 (四)岡倉由三郎
- 後七、三〇 「上海事變三

- 週年記念の夕講義「上海事變三週年記念に於て」海軍中将加藤隆義
- 後八、〇〇 ラヂオドラマ「江南に散る花」瀬戸日出夫外
- 後九、〇〇 長唄「綱箱」松永鐵之助外

### 明日の部

- 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番告
- 前七、〇一 基礎獨逸語講座(七)三浦吉兵衛
- 前七、三〇 聖典講義「心地圖經報恩品抄」(八)福島政雄
- 前八、〇〇 母の講座「兒童の情操教育」坂内ミツ
- 後八、〇〇 五二絃琴 藤舎 蘆浪他

- 後二、〇〇 婦人の時間 「婦人と文藝」野上操生子
- 後六、〇〇 子供の時間 獨唱 西尾四季子
- 後六、二五 英語講座(四) 梅谷與一
- 後七、三〇 講演「武士道の精神」平泉澄
- 後八、〇〇 琵琶「吹雪の敵」水越蘆藻
- 後八、三〇 ゼアノと管絃 樂 日本放送交響樂團
- 後九、〇〇 流行歌謡週間 東海林太郎 香

## 古河健保役員 好問

村古河炭礦従業員の健康保険組合は昨廿七日午後一時より小館俱樂部で役員會を開き役員を左の如く改選し

- 下坂富藏 山林寛治 田中忠寛 伊藤啓吉 阿部嘉吉 深谷景治

## 飲むは食ふは

### 失戀男の自殺

苦悶中を發見され

また世間へ逆戻り

湯本町字日渡入山炭礦宗塚會所内居住難夫鎌田圓龍(三)は今朝午前二時頃同町字三函旅館備中屋事島崎三五郎方で失戀を悲感してアザリン四十錠、アルコール一オンスとバット五本を嚥下して自殺を計り苦悶中を家人に發見、應急の手當を受けたので末遂に終つた

## 梶原馨中教諭

### 教壇に倒る

磐城中學校教諭梶原富次氏は昨年七月本縣より視學委員を命ぜられ郡内各小學校職員の數學指導に當つて居たが廿六日川前村小學校で算術教授を視察しその批評會の席上突然發病卒倒し家人の走せつける暇もなく午後五時二十分遂に逝去され遺兒がある

## 金齒を盗む

### ストロブの中に

### 投げ込んで匿す

勿來町字出倉大日本炭礦村飯場居住北會津郡湊村生れ中島丸壽(三)は去る廿五日同居中の坑夫川島政次郎の金冠義齒五枚續き價格二十九圓餘のものを窃取し植

## 本郡イワシ

### 海外に進出

小名濱町本縣水産試験場では魚類加工試験として諸種の罐詰が研究試験されて居たが去る廿六日東京旭海産會社支配人松田十九二氏が來郡打合せの結果英國及びフランスに輸出される鰯の罐詰を製造本郡産の鰯の海外に進出することとなつた

## 弄火から

### 住宅が半焼

田人村字黒田の緑川スデ方

## 吳服賣出し

### けふで終り

昨日迄の福運者、愈よけふで終りを告げる平町吳服店聯合賣出しの昨日迄の福運者左記の如くである

- (特等)永井阿部富士郎
- 小名濱馬上下ク 下川江

## 市原醫院

平町 田町 電話一四四番

- 來高拂
- △漁業雜夫 二十五迄 月十九圓位
- △回職を求める方
- △農夫 二十四才 尋卒
- △採炭夫 二十四才 高卒
- △トラクタ助手 十九才 高卒
- △小使 五十一才 高卒
- △工場事務員 二十二才 中卒
- 以上いづれも給料面談





# 明治太平記

(上巻及上流)

(作) 寺島征史  
(畫) 野口

## 第四十回

### 大官と野人 (五)

『旦那、わつし今朝禁獄舎をでたばかりで、店は没收され、銭は無し、空腹いおもひで徘徊してゐるところを、この旦那に救はれて馳走になりて來てるんですよ』

『うむ』  
大志賀は蝦夷ツ子の茂平次をじろり見た、茂平次はぐいと反り身になつてみせた

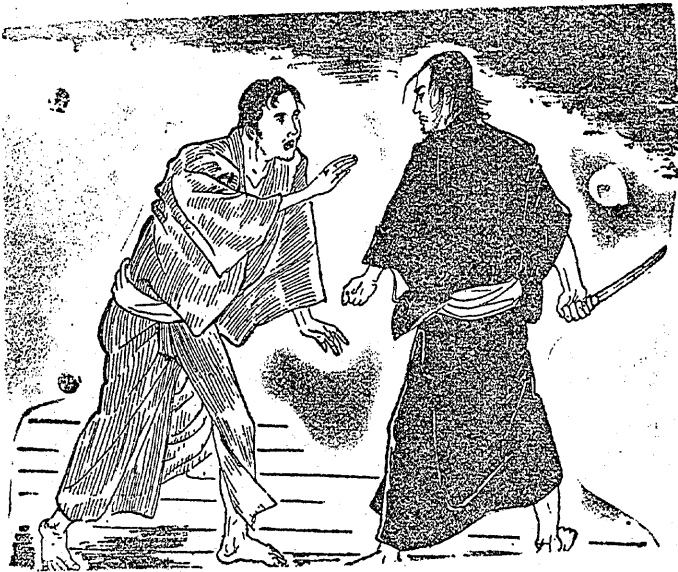
『その、いはゞ恩人と喧嘩するの止してください。旦那、あつしにめんじてそのあぶねえものを引込めてください』

『これか』  
大志賀は右手に握つてゐた兇器に眼を注いで苦笑した

『なにもこんなところで見得を切るつもりでなかつたが、つひ——』  
『旦那、やはりあぶない橋を渡つてますね、あんたは』  
『しかたがない』  
『だけどちつとア時勢といふものを考へてみるんですな』

『ハッハ、ハ、寄席藝人のおぬしにまで意見され

るやうになつたか……かし芳三郎、おれアこの道樂はやめられぬぞ』  
『どんな』  
『刺客稼業さ』  
『え、人殺し商賣をやつてゐるんですかい』  
『時勢に逆行して、刺客稼業』



業どころか、芳三郎、おれはな仇討助太刀商賣まで開業したよ』  
『へい……』  
芳三郎は呆れて、いままららしく相手の顔を見たら、わかつた、それでおまへさん、大隈さんを殺しに來たのかね』

茂平次は鋭く眼を光らした  
『刺客稼業だ、しかたがない』  
大志賀はそれをにらみ返した  
『誰にたのまれなかつた？』  
『誰にもたのまれるものかおれの一存ぢや』  
『一存では商賣が成立つものですか、誰か大伴の黒主にたのまれて明治新政府顛覆の陰謀をたくらんのであるのだから、それにちがひない』  
『……』

『お、おぬしごときに説教されるおれではないぞ、此場から消えてなぐなれ』  
『いや、なか／＼消えてなぐならぬぞ、おれは大隈の用心棒ぢや、消えてなくなるのにおまへさんの方ぢや』  
そんな押問答してゐるところへ、廻廊を渡つて奥の方から、みせさきへくる人々の足音がぞろ／＼きこえた  
『そう、大隈さんのお歸りぢや、わしの座敷へかくれなさい』  
茂平次は對手をせきたてた。大志賀はそれでもうすつかり機先を制せられたかたちで、そのまゝする／＼べつたり茂平次の座敷へ引張り込まれてしまつた。

美味！  
芳醇！  
**宗正らひた**  
山崎合名會社  
電話一〇番

破魔弓と  
羽子板を  
陳列致しました  
御子様の御祝に是非！  
平・四  
九・五  
スガノヤ提灯店  
阿部石炭商店  
木炭代用  
月星豆炭 一八キロ壹袋  
金八十錢  
平 驛前

貸切の御用命は  
ぜひ、三井自動車部へ!!!  
電話六八五番  
●乗合は好問、合戸、澤渡方面行

福は内會 會員募集  
二月四日(舊正月元日)  
午後一時修祓、一時半家内安全祈禱  
二時豆時執行、二時半世話人祈禱札  
並に福豆を分配す。  
△會費二拾錢 御祈禱禮大：二圓小：五十錢  
△年男御希望の方は金五圓納付の  
事 大祈禱札、福豆、福樹、紅白餅、記念盆並に本  
席付)  
●會員には家内安全祈禱の御禮及福マメ御神酒を差  
上ます、尙十人一組の割合にて一組の内へ金体大  
黒天一個を授く  
平町紺屋町  
事務所 扇屋旅館内  
電話一六五番

毎度有難う存じます  
レストラント  
平會館  
電話新設：六八五番  
ゼン御利用下さい